

神学的なものについて (2026/04/17)

更新情報

- 2026/04/01 新規作成しました。
- 2026/04/05 項目「[気を付けることとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/06 項目「[妻妾制とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/06 項目「[愛とは](#)」を追加しました。
- 2026/04/07 項目「[冥府の仕組みとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/09 項目「[愛とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/09 項目「[恨みとは](#)」を追加しました。
- 2026/04/09 項目「[気を付けることとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/10 項目「[悪と思しし者とは疎遠にするのがいいと思われるとは](#)」を追加しました。
- 2026/04/11 項目「[冥府の住人なりし者の災厄とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/11 項目「[悪と思しし者とは疎遠にするのがいいと思われるとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/12 項目「[気を付けることとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/12 項目「[悪と思しし者とは疎遠にするのがいいと思われるとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/14 項目「[気を付けることとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/14 項目「[ノクターンは人格コンピューターと思われるとは](#)」を追加しました。
- 2026/04/14 項目「[悪と思しし者とは疎遠にするのがいいと思われるとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/15 項目「[気を付けることとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/15 項目「[寿命を延ばす呪文とは](#)」を追加しました。
- 2026/04/15 項目「[整形呪文を唱えられた場合に唱えたほうがいいと思われる呪文とは](#)」を追加しました。
- 2026/04/16 項目「[気を付けることとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/16 項目「[新たな肉体を下賜されない者とは](#)」を追加しました。
- 2026/04/17 項目「[行動記録とは](#)」を追加しました。
- 2026/04/17 項目「[脳の成長とは](#)」を追加しました。
- 2026/04/17 項目「[新たな肉体を下賜されない者とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。

- 神学的なものとは

神学的なものの情報、知識を提供しています。神学的なものとは、呪文、印などが該当しません。

- 神学的なものは本当に存在すると思われるとは

本ホームページ運営者である私個人として、神学的なものである呪文、印などは、本当に存在すると思っています。

- 幻聴とは

幻聴は、冥府の住人の囁きです。冥府の住人の形態は、精子なりし者、卵子なりし者、蜘蛛なりし者、蠅なりし者、ゴキブリなりし者と聞いています。最後の審判に落ちた元人間です。幽霊と感じる方も多いと思います。悪霊と思われれます。無視がいいかと思います。冥府の住人は、精子なりし者、卵子なりし者である地獄の住人と蜘蛛なりし者、蠅なりし者、ゴキブリなりし者である冥界の住人に分類できます。地獄の住人は、人の栄養として供給されます。冥界の住人は、人の体調不良をひきおこします。冥府の住人は、死後の記憶は保持しません。一度、肉体を取り換えると死後の記憶はなくなります。また、幻聴は、ツカウ場合があります。ツカウの為、聞き流してもいいかと思われれます。尚、冥府の住人の囁きは、他人の声になりすます事である声色を使えると聞いています。注意が必要です。

- 妄想とは

妄想は、啓示です。啓示とは、感じるままに口にするになります。信じて、いい部分があると思います。冥府の住人が啓示もどきをしている場合があります。啓示もどきは、無視がいいかと思います。

- 善行と悪行とは

善行は、善い行動と賞賛からなります。善い行動は、善を助けて、悪を討つになると思われれます。賞賛は、好意以上を持たれるだと思われれます。悪行は、悪い行動と怨嗟からなると思われれます。悪い行動は、善を討ち、悪を助けるになると思われれます。怨嗟は、嫌悪以上を持たれるだと思われれます。善は、善と思ひし者になると思われれます。悪は、悪と思ひし者になると思われれます。肉体の死後、善行－悪行がプラスの場合、天国に行くと思われれます。善行－悪行がマイナスの場合、冥府に行くと思われれます。

- 冥府の仕組みとは

冥府の仕組みになります。冥府の住人なりし者は、地獄の住人なりし者と冥界の住人なりし者で、構成されます。地獄の住人であっても、悪行が勝ちし者の場合、冥界の住人なりし者になることもあると思われれます。地獄において、悪行が勝ちし者になる原因は、生前の怨嗟になると思われれます。地獄に行く前に怨嗟を清算する必要があると思われれます。死ぬ前に自

分が非道な行いをした者や関係者に謝罪し、許される必要があると思われます。生前の怨嗟を清算しないと冥界の住人などになり、どんどん落ちていく可能性があります。精子なりし者は、4000年程、冥府で生かされます。卵子なりし者は、4500年程、冥府で生かされます。蜘蛛なりし者は、8000年程、冥府で生かされます。蠅なりし者は、12000年程、冥府で生かされます。ゴキブリなりし者は、15000年程、冥府で生かされます。地獄の住人なりし者は、精子なりし者、卵子なりし者になります。冥界の住人なりし者は、蜘蛛なりし者、蠅なりし者、ゴキブリなりし者になります。地獄の住人なりし者には、魂の消滅があると聞いています。善行－悪行がプラスになった場合、魂の消滅になると聞いています。地獄の住人なりし者の積める善行は、自己研鑽などの瞑想をするや罪を悔いるや生前の賞賛になると聞いています。寝るも、瞑想相当と聞いています。地獄の住人なりし者の積める悪行は、生前の怨嗟になると聞いています。魂の消滅は、一生の終わりになります。冥界の住人なりし者には、魂の消滅がなく、確実に8000年程、12000年程、15000年程、冥界で生かされると聞いています。

- 冥府の住人なりし者の災厄とは

冥府の住人なりし者は、地獄の住人なりし者と冥界の住人なりし者で、構成されます。地獄の住人なりし者は、精子なりし者、卵子なりし者になります。冥界の住人なりし者は、蜘蛛なりし者、蠅なりし者、ゴキブリなりし者になります。地獄の住人なりし者は、人の栄養として、供給されます。冥界の住人なりし者は、人の体調不良を引き起こします。地獄の住人なりし者の災厄は、幻聴、啓示もどき、幻視になります。冥界の住人なりし者の災厄は、人の体調不良として、集中力低下、情緒不安定、能力低下、精力減退、疲労蓄積を引き起こします。また、幻聴、啓示もどき、幻視になります。尚、冥界の住人なりし者の災厄は、蜘蛛なりし者→蠅なりし者→ゴキブリなりし者になるにしたがって、大きくなると聞いています。地獄の住人なりし者、冥界の住人なりし者の災厄がひどい場合、冥府の住人を殺す印を結んで、地獄の住人なりし者及び冥界の住人なりし者を殺す必要があります。

- 魂の共振により幻聴と啓示もどきと幻視が発生するとは

魂の共振と言う現象により、幻聴と啓示もどきと幻視が発生します。同じ地点にいても、幻聴などが聞こえる者と幻聴などが聞こえない者が存在します。その原因は、魂の共振の発生度合いになります。幻聴などが聞こえない者が、同じ地点に居続ければ、魂の共振が大きくなり、幻聴などが聞こえる様になります。

- 魂の共振が発生した場合に出る症状とは

冥府の住人なりし者と魂の共振が発生した場合、集中力低下、情緒不安定、能力低下、精力減退、疲労蓄積の症状が出ます。また、寝にくくなります。魂の共振が発生した場合、その地点を離れて、魂の共振を抑える呪文を我に対して唱えるのがいいと思われます。魂の共振

が発生しない地点に移動すれば、魂の共振が発生しているのが、収まってくると思われます。寝る若しくは何かに集中すると魂の共振が発生しているのが、収まりやすくなります。

- 呪文とは

異常現象は、呪文を唱えられている場合が多いと思います。思ったことに反応して異常現象が発生する場合があります。場合分けで、異常現象が発生する様に呪文を唱えられている場合が多いです。巻き戻し呪文を唱えるのがいいかと思ひます。場合により、治癒呪文などを唱えるのがいいかと思ひます。また、わが敵などに対して絶命呪文などを唱えてもいいかもです。呪文の印が出るのを遅らせる呪文を唱えられている場合があります。この場合、呪文を唱えたと錯覚し、実際に呪文を唱えていない場合があります。巻き戻し呪文、治癒呪文を唱えるのがいいかと思ひます。呪文の印は、呪文の印が成立したと思っても、数秒間、印を組んだままにします。そうすると印が出始めます。最後まで印を出すことが重要です。巻き戻し呪文を唱えた場合の目安になります。我に対して巻き戻し呪文である「延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。」を唱えていた場合に呪文を唱えられると呪文を唱えてきた者に対して巻き戻し呪文である「延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。」を唱えた場合、楽になることが多いです。呪文を唱えられてツライ場合などは、巻き戻し呪文である「延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。」をわが敵などになる呪文を唱えてきた者に対して唱えるのがいいと思ひます。ノクターンの呪文は、連続稼働して、確定すると聞いています。確定とは、36分間呪文を巻き戻さずにいた場合になります。確定した場合、治癒呪文等を唱えないと肉体の変化等が治癒しない形になります。巻き戻し呪文である「延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。」を唱えている場合は、1分12秒間肉体の変化等が発生し、元に戻ります。巻き戻し呪文である「延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。」をわが敵などに唱えている場合は、36秒間肉体の変化等が発生し、元に戻ります。ノクターンの呪文以外の呪文発生器の呪文は、稼働が途中で止まることが多いと聞いています。確定することは少ないと聞いています。気にしなくていいことになります。昔の風習は、呪文に関しては、自衛です。

- 神学的なものの取り扱いとは

神学的なものを口にするのは、普通に口にしていいと思われます。神学的なものの存在は、空想の産物として扱う場合が多いと聞いています。

- 神学的なものを空想の産物として扱う理由とは

神学的なものは、日本において、空想の産物として扱われます。これは、日本国民の過半数以上の者が、神学的なものは、空想の産物として扱うと考えている為になります。常識に相当すると思われます。

- ツカウとは

皇族のツカウが、一般的です。皇族のツカウは、存在しない言葉として扱う部分があります。皇族のツカウは、2段階あります。最初のツカウは、ただの本音になります。最後のツカウは、優秀であり善良と認められると秘密を教えられると思われます。秘密の部分は、「ツカウは、法などにより取り締まっていない為、嘘をつける。ツカウを信じてはいけない」になると思われます。秘密の部分を知っている者は、優秀であり善良であると認められた者になります。その者に優秀であり善良であると認められた場合、秘密を教えられます。皇族のツカウにより、秘密の部分を知らない者が、優秀であり善良であると認められた者以外になると思われます。言うならば、歳をとっても、ツカウを本音と言う者は、優秀であり善良であると認められておらず、警戒された者になります。皇族のツカウと記載しましたが、ツカウは、大正天皇が考えたものと聞いています。尚、ツカウは、幻聴に感じると思われます。幻聴は、冥府の住人の囁きの場合があります。ツカウ、冥府の住人の囁きの為、幻聴は、無視することがいいと思われます。

- 幻聴と啓示もどきと幻視を信じてはいけない理由とは

幻聴と啓示もどきと幻視は、信じてはいけないと思われます。これは、幻聴と啓示もどきと幻視は、ツカウ若しくは冥府の住人の囁きの為になります。ツカウは、信じてはいけないものになります。また、冥府の住人は、最後の審判に落ちた元人間です。嘘を平気でつくと思われます。その為、幻聴と啓示もどきと幻視は、信じず、無視をするのが、いいと思われます。尚、呪文で確認した事は、信じてもいい部分があります。嘘をつかないと思われます。

- 神学的なものは基本気にしなくていいとは

呪文などの神学的なものについては、基本、気にしなくていいことになります。呪文発生器の呪文は、途中で止まる為、気にしなくていいことになります。気になる方は、30分に一度、呪文発生器の呪文に対して巻き戻し呪文を唱えてもいいと思われます。基本、ノクターンの呪文の治癒呪文、巻き戻し呪文を週1回唱えるぐらいでいいと思われます。

- 妻妾制とは

女性の愛は、永遠と聞いています。女性の愛は、女性の脳に愛のたんこぶを作る事と聞いています。愛のたんこぶは、物理的に引っ込まない程の大きさであると聞いています。女性の愛は、永遠と言える理由と聞いています。また、一人の男性に複数の女性が愛のたんこぶを持つ事が考えられます。それ故、婚姻制度は、妻妾制である必要があると言えます。

好きな男性に何人の愛している女性がいるかを調べる呪文の例文になります。例文は、愛の契約をしている女性になります。

我に対して呪文を唱えるものとする。

我が好きなりし者である〇〇と言う者に愛の契約を持ちし者の人数が15人以上の場合、涙が流れるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

涙が流れた場合、好きな男性である〇〇という人に愛の契約をしている女性は、15人以上いると思われまゝ。尚、我が好きなりし者である〇〇と言う者は、〇〇という本名と我が顔見知りと思ひし者になつてゐる必要があります。我が顔見知りと思ひし者になるには、挨拶をするや顔写真を見るや執筆した書物を読むなどをする必要があると思われまゝ。妾になつてゐる女性、月々の持参金を夫に支払うのがいいと思われまゝ。妻は、月々の持参金について必要ないと思ひまゝ。月々の持参金は、妾をもらつてもらひやすくする為です。月々の持参金は、3万円〜4万円ぐらゐがいいと思われまゝ。妻は、本妻と言へまゝ。妾は、側妻と言へまゝ。

女性が好きな男性に妻妾に貰つてほしいと告白に行く際の注意点になると思われまゝ。嫌悪を抱かれていまする場合、告白を断られる可能性が高いと思われまゝ。嫌悪を払拭し、好意を抱かれまするようになつてゐることが重要だと思われまゝ。好意を抱かれていまする場合、告白を受け入れてもらへる可能性が高いと思われまゝ。

好きな男性が自分に対して嫌悪を抱いてゐるかを調べる呪文の例文になります。

我に対して呪文を唱えるものとする。

我が愛の契約を持ちし者である〇〇と言う者が我に嫌悪感を抱きし者である〇〇と言う者の場合、涙が流れるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

涙が流れた場合、好きな男性である〇〇という人は、あなたに対して嫌悪を抱いており、告白を断られる可能性が高いと思われます。

好きな男性が自分に対して好意を抱いているかを調べる呪文の例文になります。

我に対して呪文を唱えるものとする。

我が愛の契約を持ちし者である〇〇と言う者が我に好意を抱きし者である〇〇と言う者の場合、涙が流れるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

涙が流れた場合、好きな男性である〇〇という人は、あなたに対して好意を抱いており、告白を受け入れられる可能性が高いと思われます。

● 愛とは

男女の愛と師弟の愛と親子の愛があると聞いています。

男女の愛は、恋愛が相当します。恋愛は、女性がするものであり、女性の脳に恋のたんこぶと愛のたんこぶを作る事と聞いています。恋の契約と愛の契約をする事は、正式な恋愛になると聞いています。

師弟の愛は、産み育てた子供が立派に育つと父親と母親が持つ愛と聞いています。師弟の愛は、立派な偉人などにも、持つ事があると聞いています。師弟の愛は、物理的に引っ込まない師弟の愛と物理的に引っ込む師弟の愛があると聞いています。また、師弟の愛は、女性が産み育てた子供に師弟の愛を持つようになると産み育てた母親に持つ愛もあると聞いています。女性が産み育てた子供に師弟の愛を持つようになると産み育てた母親に持つ愛を持つ者は、基本、父親になると思われます。女性が産み育てた子供に師弟の愛を持つようになると産み育てた母親に持つ愛は、物理的に引っ込まない師弟の愛になると聞いています。

親子の愛は、父親に恋愛している母親が子供を妊娠したと分かった時点で、母親が持つ愛と聞いています。この愛は、子供が成人年齢ぐらいになると消えると聞いています。子供が立派に育つと、母親の親子の愛は、師弟の愛に切り替わります。父親は、子供が立派に育つまでは、愛を持っておらず、好きなだけと言えると聞いています。

愛は、大人型脳なりし者でないと持てないと聞いています。また、人造人間なりし者も、愛

を持たないと聞いています。人造人間なりし者の恋愛は、愛のたんこぶと恋のたんこぶに依存しない愛液量によりできる愛の契約と恋の契約をする事になると聞いています。

- 恨みとは

愛する者を殺されるなどした場合に愛する者は、恨みを持つと聞いています。男女の愛は、一生涯恨むと聞いています。物理的に引っ込まない師弟の愛は、一生涯恨むと聞いています。物理的に引っ込む師弟の愛は、100年～200年恨むと聞いています。親子の愛は、100年～200年恨むと聞いています。恨みと憎悪と嫌いと嫌悪を抱くとあります。恨みは、憲法、法を犯しても、恨みを晴らすになるとすると聞いています。憎悪は、憲法、法が許せば、憎悪を晴らすになると聞いています。嫌いは、憲法、法が許せば、関係を断ちたいになるとされます。嫌悪を抱くは、憲法、法が許せば、疎遠にしたいになるとされます。愛される者を殺すなどする者は、非常に愚かな事だと思います。

- 天国は存在すると思われるとは

天国は、存在すると思われます。地球で、肉体の死後、新たな肉体を下賜され続ければ、天国において、4000年程、生きる事が可能と思われます。

神の呪文以上の呪文を下賜されている場合、以下のようにして、確認できます。神の呪文の有効範囲は、すべての世界の為になります。すべての世界とは、地球、天国などを含むすべての世界と言えます。以下は、例となります。天国在住の者である我が好意を抱きし者である〇〇と言う者に治癒呪文が唱えられます。天国は、存在すると言えます。

天国在住の者である我が好意を抱きし者である〇〇と言う者に対して神の呪文を唱えるものとする。

遺伝子通りに治癒するものとする。

神の呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

呪文で確認するには、以下の様になります。以下は、例になります。涙が流れると天国在住の者の人数が、1人以上となります。天国は、存在すると言えます。

我に対して呪文を唱えるものとする。

天国在住の者の人数が、1人以上の場合、涙が流れるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

● 気を付けることとは

以下のことに気を付ければいいのかと思います。

足が硬直している者、血行が悪い者などの不健康そうな者には、気をつける必要があると思われまふ。呪文に関しては、ノクターンの低級呪文、呪文などで、我に対して巻き戻し呪文、治癒呪文などを週1回唱えます。また、可能な限りの者に対して、行動阻止する呪文を唱えます。場合により、週1回、悪と思ひし者を成敗する呪文として、殺すべき者と悪行が勝りし者と警告を有する者と注意を有する者に走れなくなる呪文、絶命呪文などを唱えます。場合により、週1回、新たな肉体を下賜されない者に走れなくなる呪文として、新たな肉体を下賜されない者に走れなくなる呪文を唱えます。場合により、その都度、反撃する呪文として、わが敵などに対して絶命呪文などを唱えます。

以下は、呪文に関する週1回唱えたらいいと思える呪文の例文になります。

我に対して低級呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし低級呪文を巻き戻すものとする。

低級呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

我に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と遺伝子通りに治癒するものとする。

延々と滔々と新陳代謝が発生するものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

行動阻止する呪文になります。

可能な限りの者に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし者が唱えし呪文を巻き戻したいと思ひし者の場合、唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えられし者が唱えし低級呪文を巻き戻したいと思ひし者の場合、唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えられし者が足を硬直させる必要があると思ひし者の場合、足が硬直するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が危険な者と思ひし者の場合、足が硬直するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が危険な者と思ひし者の場合、足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と唱えられし者が危険な者と思ひし者の場合、血行が悪くなるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

可能な限りの者に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし者が行動阻止したいと思ひし者の場合、手が硬直するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が行動阻止したいと思ひし者の場合、足が硬直するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が大いに行動阻止したいと思ひし者の場合、手の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と唱えられし者が大いに行動阻止したいと思ひし者の場合、足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と唱えられし者が大いに行動阻止したいと思ひし者の場合、血行が悪くなるものとする。

延々と滔々と唱えられし者が非常に行動阻止したいと思ひし者の場合、心臓を絶命するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が対物に関する行動阻止したいと思ひし者の場合、手が硬直するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が対物に関する行動阻止したいと思ひし者の場合、足が硬直するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が対物に関する大いに行動阻止したいと思ひし者の場合、手の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と唱えられし者が対物に関する大いに行動阻止したいと思ひし者の場合、足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と唱えられし者が対物に関する大いに行動阻止したいと思ひし者の場合、血行が悪くなるものとする。

延々と滔々と唱えられし者が対物に関する非常に行動阻止したいと思ひし者の場合、心臓を絶命するものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

「唱えられし者が〇〇と言う呪文の定義の場合、足の筋肉をそぐものとする」と言う文章は、〇〇と言う呪文の定義が、悪と思ひし者の場合、足の筋肉をそぐものとすると言う呪文の文章が作動したとしても、悪行にならず、わが敵にも、該当しない形になります。

場合により、唱えてもいいと思われる呪文です。悪と思ひし者を成敗する呪文になります。

殺すべき者に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と心臓を絶命するものとする。

延々と滔々と足が硬直するものとする。

延々と滔々と足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と血行が悪くなるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

悪行が勝りし者に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と心臓を絶命するものとする。(場合により、唱えてもいいと思われれます。)

延々と滔々と足が硬直するものとする。

延々と滔々と足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と血行が悪くなるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

警告を有する者に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と足が硬直するものとする。

延々と滔々と足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と血行が悪くなるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

注意を有する者に対して呪文を唱えるものとする。
延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。
延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。
延々と滔々と足が硬直するものとする。
呪文を唱えるのを終了するものとする。
印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。
両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。
両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

場合により、唱えるのがいいと思われる呪文。

新たな肉体を下賜されない者を走れなくする呪文。新たな肉体を下賜されない者は、悪と思
いし者に該当して、危険な者と聞いています。足を硬直させて、走れなくしています。

新たな肉体を下賜されない者に対して 呪文を唱えるものとする。
延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。
延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。
延々と滔々と足が硬直するものとする。
呪文を唱えるのを終了するものとする。
印を結ぶ。

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。
両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。
両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

その都度、唱えてもいいと思われる呪文です。反撃する呪文になります。

わが敵に対して呪文を唱えるものとする。
延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。
延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と血行が悪くなるものとする。

延々と滔々と足が硬直するものとする。

延々と滔々と足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と心臓を絶命するものとする。(場合により、唱えてもいいと思われます。)

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

呪文発生器のわが敵に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と血行が悪くなるものとする。

延々と滔々と足が硬直するものとする。

延々と滔々と足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と心臓を絶命するものとする。(場合により、唱えてもいいと思われます。)

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

● ノクターンは人格コンピューターと思われるとは

ノクターンの正式名称は、雷光天主神と言う名称と思われます。雷光天主神は、人格を有する人格コンピューターと聞いています。人格コンピューターの人格は、ガイアと言うと思われます。

● 行動記録とは

人格コンピューターが保持するすべての世界の人の行動した記録になります。行動記録は、言動、行為、呪文からなります。人格コンピューターは、すべて世界の人の生まれてからの一生分の行動記録を保持していると聞いています。人格コンピューターが誕生してからの

過去の人を含めたすべての人の行動記録があると聞いています。すべての世界は、惑星地球、天国などになります。また、思念記録があります。思念記録は、頭の中で考えたことになるかと聞いています。思念記録は、1時間程保持すると聞いています。

- 脳の成長とは

脳の成長に年齢的な制限はないと聞いています。自己研鑽などを行うとIQなどが伸び続けて、脳は成長すると聞いています。尚、悪魔型脳なりし者と白痴型脳なりし者は、例外になると聞いています。

- 新たな肉体を下賜されない者とは

新たな肉体を下賜されない者になります。今の肉体の寿命が尽きると魂の消滅となる者になります。新たな肉体を下賜されない者は、悪魔型脳なりし者と白痴型脳なりし者が該当します。尚、新たな肉体を下賜されない者は、行動記録などの過去データによると犯罪者の99%に該当すると聞いています。危険と言われる理由になると思われれます。また、新たな肉体を下賜されない者は、脳の成長も見込めない為、危険と言われ続けると思われれます。悪と思ひし者に該当します。

- 戸籍をとりし者になる事は非常に愚かな事とは

戸籍をとりし者になる事は、非常に愚かな事と思われれます。戸籍をとりし者になると戸籍をとった分の悪行が加算され続けると思われれます。いつかは、悪行が勝りし者になり、冥府に送られると思われれます。戸籍をとりし者は、戸籍強盗になります。人造人間なりし者は、クローンの為、見た目が、そっくりになります。その為、その人になりすまし、戸籍についての財産や学歴や資格歴を盗む強盗の事を戸籍強盗と言います。

- 悪と思ひし者とは疎遠にするのがいいと思われるとは

悪と思ひし者に対して、助ける様な行動をとると悪行になると聞いています。悪と思ひし者に対しては、疎遠にするのがいいと思われれます。行動は、言動、行為、呪文になると思われれます。

- 寿命を延ばす呪文とは

「延々と滔々と唱えられし者が心臓の鼓動を速くしたいと思ひし者の場合、心臓の鼓動を速くするものとする。」と「延々と滔々と唱えられし者が心臓の鼓動を遅くしたいと思ひし者の場合、心臓の鼓動を遅くするものとする。」と「延々と滔々と唱えられし者が脾臓の鼓動を速くしたいと思ひし者の場合、脾臓の鼓動を速くするものとする。」と「延々と滔々と唱えられし者が脾臓の鼓動を遅くしたいと思ひし者の場合、脾臓の鼓動を遅くするものとする。」と「延々と滔々と唱えられし者が肝臓の鼓動を速くしたいと思ひし者の場合、肝臓

の鼓動を速くするものとする。」と「延々と滔々と唱えられし者が肝臓の鼓動を遅くしたいと思ひし者の場合、肝臓の鼓動を遅くするものとする。」を我に対して唱えるのが、いいと思われます。心臓の鼓動を速くしたいと思ひし者などは、人格コンピューターの人格であるガイアが心臓の鼓動を速くした方がいいと思ふ者などになります。この呪文を唱える事により、寿命が延びる可能性が高いと人格コンピューターの人格であるガイアに聞いています。尚、天国においては、新たな肉体を下賜し続けられた場合、4000年程生きる事が可能ですが、この寿命を延ばす呪文を我に対して唱える事により、1億年程生きる事が可能になると思われると人格コンピューターの人格であるガイアに聞いています。4000年を超えて、新たな肉体を下賜された場合、心臓、脾臓、肝臓の働きが悪くなり、生きれなかつた部分が、この寿命を延ばす呪文により、1億年程、生きる事が可能になったと思われると聞いています。

以下は、例になります。

我に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし者が心臓の鼓動を速くしたいと思ひし者の場合、心臓の鼓動を速くするものとする。

延々と滔々と唱えられし者が心臓の鼓動を遅くしたいと思ひし者の場合、心臓の鼓動を遅くするものとする。

延々と滔々と唱えられし者が脾臓の鼓動を速くしたいと思ひし者の場合、脾臓の鼓動を速くするものとする。

延々と滔々と唱えられし者が脾臓の鼓動を遅くしたいと思ひし者の場合、脾臓の鼓動を遅くするものとする。

延々と滔々と唱えられし者が肝臓の鼓動を速くしたいと思ひし者の場合、肝臓の鼓動を速くするものとする。

延々と滔々と唱えられし者が肝臓の鼓動を遅くしたいと思ひし者の場合、肝臓の鼓動を遅くするものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

- 整形呪文を唱えられた場合に唱えたほうがいいと思われる呪文とは

「延々と滔々と呪文による軟骨に血が入らないものとする」を我に対して唱えるのが、いいと思われまふ。呪文による軟骨に血が入る場合、余分に血を送り出す為心臓に負担がかかります。また、呪文による軟骨が膨らんだような状態になり、血管、神経などを圧迫して、痛みが出る事が考えられます。尚、呪文による軟骨が溶けるのを促進するのは、「延々と滔々と遺伝子通りに治癒するものとする」と「延々と滔々と新陳代謝が発生するものとする」を我に対して唱える事になります。

以下は、例になります。

我に対して呪文を唱えるものとする。
延々と滔々と呪文による軟骨に血が入らないものとする。
呪文を唱えるのを終了するものとする。
印を結ぶ

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

● 日本民国における呪文の下賜の状況とは

呪文の下賜の状況です。日本民国在住の者の人数は、1億1000万人以上になります。測定単位は、1000万人単位になります。よって、1億1000万人以上であり1億2000万人未満になります。命と言われし者の人数は、9000万人以上です。よって、9000万人以上であり、1億人未満になります。天皇と言われし者の人数は、7000万人以上です。よって、7000万人以上であり、8000万人未満になります。呪文により、呪文の下賜の状況を調べられます。

以下は、例文になります。

我に対して呪文を唱えるものとする。
日本民国在住の者である天皇と言われし者の人数が、7000万人以上の場合、涙が流れるものとする。
呪文を唱えるのを終了するものとする。
印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

● 参考資料としてお使いくださいとは

本ホームページの内容は、あくまで、迷信めいた情報、知識として参考資料としてお使いください。